



会員各位

日本ファイナンス学会  
第34回大会プログラム委員会  
委員長 北村 智紀

## 日本ファイナンス学会 第34回大会のご案内ならびに報告論文の募集

日本ファイナンス学会第34回大会を下記要領にて開催することとなりましたので、ご案内申し上げますとともに、研究論文の報告を募集いたします。ご希望の方は、2026年3月2日（月）23:59（日本時間）までに大会ホームページ上で申込み手続きを行ってください。

### 1. 大会開催日時・会場

日 時：2026年6月27日（土）～28日（日）

会 場：武蔵大学8号館

形 態：対面開催

アクセス：西武池袋線「江古田駅」南口より徒歩6分、「桜台駅」南口より徒歩8分

都営大江戸線「新江古田駅」A2出口より徒歩7分

西武有楽町線「新桜台駅」2番出口より徒歩5分

地図：<https://www.musashi.ac.jp/access/access.html>

※感染症の拡大や自然災害等の不測の事態、または開催校の事情により、完全オンライン開催へ変更する可能性があります。鉄道・宿泊等を予約され、キャンセル料が発生した場合につきましては、恐れ入りますが各自でご負担くださいようお願いいたします。

### 2. 大会報告応募資格

論文報告者は次の方に限ります。

(1) 正会員（個人）

(2) 特別賛助会員については3名まで、法人会員については1名までを限度に、大会開催時点で会員組織に属している方（申し込みについては各会員様のご担当者に取りまとめをお願いしています。申し込み前にご担当者もしくは大会事務局にお問い合わせ下さい）。

上記(1)、(2)に該当しない場合でも応募できますが、その場合、報告が認められた際には5月11日（月）までに学会へ入会申し込みを行い、大会当日までに会費を納入してください。入会申し込みを行わない場合は報告をキャンセルします。ただし共著者、討論者、招待者はこの限りではありません。

### 3. 大会報告申込要領

(1) 報告申込用のページは、2026年2月9日（月）に開設予定です。以下のURLの大会Webページの「第34回大会報告申込フォーム」からお申し込みください。申し込みにはGoogleのメールアドレスが必要です。もし問題がある場合は事務局にお問い合わせください。

<https://nfa-net.jp/news/3776/>

(2) 報告申込にあたっては論文が必要です。Webページの指示に従って、報告者や共著者情報等を入力の上、論文のPDFファイルをアップロードしてください。

(3) 審査プロセスを円滑なものにするために、報告申込みの際には発表言語（①日本語、②英語、③日本語または英語（プログラム委員会に一任）を選択してください。③を選択した場合、発表が後述の英語セッションに組み込まれる可能性があります。

(4) 「報告テーマ分野」の一覧の(1)から(27)の中から、論文の内容を最も良く表すと思われるものを二つ以上選択してください。一覧はこのお知らせの最後にも掲載してあります。

(5) 応募の締切りは**2026年3月2日（月）23:59（日本時間）**とします。受理した申込みには「報告申込確認メール」が自動的に送られます。申込み後2営業日たっても返信が届かない場合には、文末の第34回大会事務局までお問い合わせください。

(6) プログラム委員会において報告内容を審査し、発表申込者に諾否を2026年3月末までに通知する予定です。また、審査のうえで必要だと判断された場合、研究報告内容に関してより詳細な追加情報の提供を求めることがあります。

(7) 報告が認められた際には、大会では、他の論文の討論者を担当していただきます（原則として

て、同じセッション内の論文をお願いします）。また、座長をお願いする場合があります。

- (8) 同一者による報告申込みは、報告論文 1 本に限ります。他の論文の共著者となることについては、制限を設けません。
- (9) 報告申込時の論文を採択後に改訂したい場合は、修正後の論文の PDF ファイルを **2026 年 5 月 18 日（月）23:59**（日本時間）までにアップロードしてください。

#### 4. 大会報告当日・報告論文

- (1) 期日までに提出された最終論文は、大会ホームページにも掲載され、学会正会員は大会の前後を問わず、ダウンロードすることができるようになります。
- (2) 大会での報告時間は、討論・質疑応答を含め 40 分を予定しています。ただし、申込者数によっては報告時間を調整する場合があります。プログラムの概要決定後、プログラム委員会は発表者・討論者・座長等のセッション等の概要を大会 WEB ページに掲載します。

#### 5. 英語セッション

英語での報告を積極的に推奨いたします。引き続き、英語論文／報告だけのセッションを設けますので、ご希望の方はぜひお申込みください。また、内外の研究者で、英語での研究報告を希望される方をご存知でしたら、お声がけください。

#### 6. 報告テーマ分野

- (1) Asset Pricing, (2) Fixed Income Securities, (3) Equity Markets, (4) Derivatives, (5) Corporate Finance, (6) Mergers; Acquisitions; Corporate Restructuring, (7) Corporate Governance, (8) Market Microstructure, (9) Risk Management, (10) Banking and Financial Intermediaries, (11) Portfolio Choice; Investment Decisions, (12) International Finance, (13) Monetary Economics, (14) Alternative Investments, (15) Mathematical Finance, (16) Financial Econometrics, (17) Behavioral Finance, (18) Experimental Finance, (19) Accounting, (20) Financial Regulations, (21) Insurance, (22) Fund Management, (23) Credit Risk, (24) Real Estate, (25) Household Finance, (26) Social Investment/ESG, (27) Others (Finance-related).

#### ＜問合せ先＞

日本ファイナンス学会 第 34 回大会事務局

（担当：齋藤・伊勢）

〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4 新共立ビル 2F

（株）共立 内

Tel: 03-3551-9894

E-mail: nfa2026@nfa-net.jp